

第1表 2001年度 資金収支計算書 (2001年4月1日から2002年3月31日まで)

(単位:千円)

収 入 の 部			支 出 の 部		
科 目	予 算 額	決 算 額	科 目	予 算 額	決 算 額
学 生 納 付 金 収 入	8,469,701	8,474,426	人 件 費 支 出	5,925,733	5,763,456
(授 業 料)	(5,894,626)	(5,898,098)	(教 員 人 件 費)	(3,923,480)	(3,836,209)
(入 学 金)	(1,007,520)	(1,007,520)	(職 員 人 件 費)	(1,698,074)	(1,642,089)
(実 験 実 習 料)	(56,055)	(55,208)	(退 職 金)	(304,179)	(285,158)
(施 設 備 費)	(1,511,500)	(1,513,600)	教 育 研 究 経 費 支 出	2,256,803	2,009,652
手 数 料 収 入	646,420	739,567	管 理 経 費 支 出	745,301	649,722
(入 学 検 定 料)	(579,445)	(660,228)	借 入 金 等 利 息 支 出	41,500	40,795
(その他の手数料)	(66,975)	(79,339)	借 入 金 等 返 済 支 出	149,980	149,980
寄 付 金 収 入	164,890	166,400	施 設 関 係 支 出	184,088	182,804
補 助 金 収 入	821,413	1,024,730	設 備 関 係 支 出	348,075	320,783
資 産 運 用 収 入	190,802	235,488	資 産 運 用 支 出	200,000	200,000
資 産 売 却 収 入	2,000	0	そ の 他 の 支 出	1,537,232	1,417,180
事 業 収 入	102,924	101,994	法 人 本 部 費 配 賦 額	562,515	564,969
雑 収 入	226,095	234,913	資 金 支 出 調 整 勘 定	△160,452	△163,697
前 受 金 収 入	2,200,000	2,158,979	次 年 度 繰 越 支 払 資 金	10,774,132	11,600,831
そ の 他 の 収 入	1,592,220	1,493,989			
資 金 収 入 調 整 勘 定	△2,580,992	△2,623,445			
前 年 度 繰 越 支 払 資 金	10,729,434	10,729,434			
収 入 の 部 合 計	22,564,907	22,736,475	支 出 の 部 合 計	22,564,907	22,736,475

(注記)

1.前年度繰越支払資金は、第2次補正予算時に10,721,250千円から10,729,434千円に補正されている。

第2表 2001年度 消費収支計算書 (2001年4月1日から2002年3月31日まで)

(単位:千円)

消 費 収 入 の 部			消 費 支 出 の 部		
科 目	予 算 額	決 算 額	科 目	予 算 額	決 算 額
学 生 納 付 金	8,469,701	8,474,426	人 件 費	5,758,116	5,625,977
手 数 料	646,420	739,567	教 育 研 究 経 費	3,211,803	2,958,479
寄 付 金	165,890	171,497	(内、減価償却額)	(955,000)	(947,999)
補 助 金	821,413	1,024,730	管 理 経 費	830,301	728,076
資 産 運 用 収 入	190,802	235,488	(内、減価償却額)	(85,000)	(78,354)
事 業 収 入	102,924	101,994	借 入 金 等 利 息	41,500	40,795
雑 収 入	226,095	236,892	資 産 処 分 差 額	8,000	6,922
帰 属 収 入 合 計	10,623,245	10,984,594	徴 収 不 能 引 当 金 繰 入 額	1,500	0
			法 人 本 部 費 配 賦 額	581,765	564,969
基 本 金 組 入 額 合 計	△804,427	△780,219	消 費 支 出 の 部 合 計	10,432,985	9,925,218
			当 年 度 消 費 収 入 超 過 額		279,157
			当 年 度 消 費 支 出 超 過 額	614,167	
			前 年 度 繰 越 消 費 支 出 超 過 額	4,904,411	4,904,411
消 費 収 入 の 部 合 計	9,818,818	10,204,375	翌 年 度 繰 越 消 費 支 出 超 過 額	5,518,578	4,625,254

(注記)

1.予算額は補正予算額。

2.前年度繰越消費支出超過額は、第2次補正予算時に4,913,249千円から4,904,411千円に補正されている。

第3表

貸借対照表

2002年3月31日現在

(単位:千円)

科 目	2001年度末	2000年度末	増 減	科 目	2001年度末	2000年度末	増 減
資産の部				負債の部			
固定資産	21,113,120	21,470,549	△357,429	固定負債	1,983,657	2,271,117	△287,460
有形固定資産	20,126,127	20,645,697	△519,570	長期借入金	511,060	661,040	△149,980
土地	1,120,974	1,120,974	0	退職給与引当金	1,472,597	1,610,077	△137,480
建築物	11,578,289	11,944,818	△366,529	流動負債	2,812,560	3,025,355	△212,795
教育研究用機器備品	601,252	593,885	7,367	返済期限が1年以内の長期借入金	149,980	149,980	0
その他の機器備品	2,016,048	2,357,248	△341,200	未払金	98,349	93,809	4,540
図書	18,671	21,313	△2,642	前受金	2,158,979	2,380,993	△222,014
車	4,782,941	4,596,857	186,084	預り金	405,252	400,573	4,679
その他の固定資産	986,993	824,852	162,141	負債の部合計	4,796,217	5,296,472	△500,255
電話加入権	4,856	4,856	0	基本金の部			
施設利用権	9,269	9,709	△440	第1号基本金	26,880,846	26,471,530	409,316
長期貸付金	632,868	670,287	△37,419	第2号基本金	200,000	0	200,000
退職給与引当特定資産	140,000	140,000	0	第3号基本金	5,064,569	5,020,611	43,958
南山大学教室棟整備資金	200,000	0	200,000	第4号基本金	657,200	525,500	131,700
流動資産	11,860,458	10,930,315	930,143	基本金の部合計	32,802,615	32,017,641	784,974
現金預入金	11,600,831	10,721,250	879,581	消費収支差額の部			
未収入金	242,632	142,220	100,412	翌年度繰越消費収入(△支出)超過額	△4,625,254	△4,913,249	287,995
短期貸付金	376	376	0	消費収支差額の部合計	△4,625,254	△4,913,249	287,995
立替金	756	1,017	△261	負債の部、基本金の部、消費収支差額の部合計	32,973,578	32,400,864	572,714
前払金	13,069	65,452	△52,383				
貯蔵品	2,794	0	2,794				
資産の部合計	32,973,578	32,400,864	572,714				

(注記)

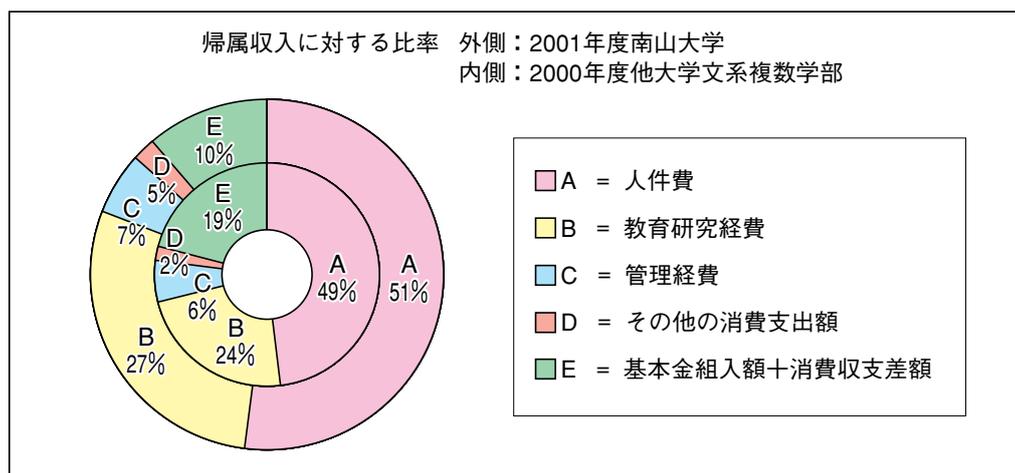
1. 建物・構築物等の減価償却額累計額の合計額 7,429,902千円
2. 徴収不能引当金の合計額 32,987千円
3. 担保に供されている資産の種類および額は、次のとおりである。 土地 144,844千円
4. 退職給与引当金の額の算定方法は次のとおりである。
期末要支給額4,188,636千円の40%を基にして、私立大学退職金財団に加盟しているため調整額を加減した金額を計上している。
5. 借入金の返済に伴い翌年度以降の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額 622,160千円
6. 名古屋キャンパスの敷地の一部については法人本部に計上されており、上記貸借対照表の土地及び第1号基本金には含まれていない。
この土地の取得費については、1997年度より毎年法人本部費配賦額により2億円ずつ負担し、2031年度まで合計7,161,350千円を負担することになる。
7. 第3号基本金に対応する引当資産は法人本部にて手当てされている。
8. 2001年度末図書は、南山短期大学及び名古屋聖霊短期大学からの移管分12,940千円が含まれている。
9. 2001年度末構築物は、法人事務局への移管分8,184千円が差し引かれている。
10. 2001年度末基本金は、上記「8」図書及び「9」構築物の移管額が調整されている。

第4表 資料

第4表 財務比率

消費収支関連

比 率	計 算 式	南 山 大 学			他大学 2000年度	評 価
		1999年度	2000年度	2001年度		
人件費比率	人件費／帰属収入	52.7%	52.0%	51.2%	48.6%	↓
人件費依存率	人件費／学生納入金	65.6%	66.6%	66.4%	58.1%	↓
教育研究経費比率	教育研究経費／帰属収入	18.5%	29.1%	26.9%	23.8%	↑
管理経費比率	管理経費／帰属収入	5.3%	5.9%	6.6%	6.3%	↓
借入金等利息比率	借入金等利息／帰属収入	0.7%	0.5%	0.4%	0.6%	↓
学生生徒等納付金比率	学生納入金／帰属収入	80.3%	78.1%	77.1%	83.7%	↑
補助金比率	補助金／帰属収入	9.2%	7.9%	9.3%	7.4%	↑
基本金組入率	基本金組入額／帰属収入	15.1%	11.3%	7.1%	15.9%	↑
減価償却費比率	減価償却額／消費支出	5.3%	11.2%	10.3%	8.2%	～



貸借対照表関連

比 率	計 算 式	南山大学	他大学	評 価
		2001年度	2000年度	
自己資金構成比率	(基本金+消費収支差額)／総 資 金	85.5%	84.9%	↑
消費収支差額構成比率	消費収支差額／総資金	△14.0%	15%	↑
流動比率(※)	流動資産／流動負債	241.6%	303.3%	↑
減価償却比率	減価償却累計額／減価償却資産取得価額	34.3%	34.3%	～
総負債比率	(固定負債+流動負債)／総 資 産	14.5%	15.1%	↓
負債比率	総 負 債 〵 (基本金+消費収支差額)	17.0%	17.8%	↓

(注) 他大学の数値は、日本私学振興・共済事業団平成13年度版「今日の私学財政」より、消費収支関連については文系複数学部の大学部門の平均を、貸借対照表関連は文系複数学部を有する大学法人の法人全体の平均をそれぞれ掲載した。

評価は、それぞれの大学の特殊性があり一概にはいえないが、一般的には「↑」は数値が高い方がよく、「↓」は数値が低い方がよく、「～」はどちらともいえないとされている。

総資金=負債+基本金+消費収支差額

(※) 南山大学の流動比率は流動資産から第3号基本金額を差し引いた額を分子とした。

第5表 2002年度 資金収支予算書 (2002年4月1日から2003年3月31日まで)

(単位:千円)

収 入 の 部		支 出 の 部	
科 目	予 算 額	科 目	予 算 額
学 生 納 付 金 収 入	9,053,643	人 件 費 支 出	5,842,698
(授 業 料)	(6,364,313)	(教 員 人 件 費)	(3,960,307)
(入 学 金)	(1,004,400)	(職 員 人 件 費)	(1,733,815)
(実 験 実 習 料)	(60,320)	(退 職 金)	(148,576)
(施 設 設 備 費)	(1,624,610)	教 育 研 究 経 費 支 出	2,400,412
手 数 料 収 入	648,340	管 理 経 費 支 出	872,886
(入 学 検 定 料)	(579,495)	借 入 金 等 利 息 支 出	32,640
(そ の 他 の 手 数 料)	(68,845)	借 入 金 等 返 済 支 出	149,980
寄 付 金 収 入	196,500	施 設 関 係 支 出	91,280
補 助 金 収 入	820,282	設 備 関 係 支 出	303,722
資 産 運 用 収 入	162,153	資 産 運 用 支 出	200,000
資 産 売 却 収 入	2,000	そ の 他 の 支 出	1,664,189
事 業 収 入	124,116	法 人 本 部 費 配 賦 額	1,767,635
雑 収 入	101,460	[予 備 費]	22,000
前 受 金 収 入	2,200,000	資 金 支 出 調 整 勘 定	△103,966
そ の 他 の 収 入	1,795,632	次 年 度 繰 越 支 払 資 金	11,102,502
資 金 収 入 調 整 勘 定	△2,358,978		
前 年 度 繰 越 支 払 資 金	11,600,830		
収 入 の 部 合 計	24,345,978	支 出 の 部 合 計	24,345,978

第6表 2002年度 消費収支予算書 (2002年4月1日から2003年3月31日まで)

(単位:千円)

消 費 収 入 の 部		消 費 支 出 の 部	
科 目	予 算 額	科 目	予 算 額
学 生 納 付 金	9,053,643	人 件 費	5,779,122
手 数 料	648,340	教 育 研 究 経 費	3,355,412
寄 付 金	197,500	(内、減価償却額)	(955,000)
補 助 金	820,282	管 理 経 費	957,886
資 産 運 用 収 入	162,153	(内、減価償却額)	(85,000)
事 業 収 入	124,116	借 入 金 等 利 息	32,640
雑 収 入	101,460	資 産 処 分 差 額	1,500
		徴 収 不 能 引 当 金 繰 入 額	3,000
		法 人 本 部 費 配 賦 額	1,767,635
		[予 備 費]	22,000
帰 属 収 入 合 計	11,107,494	消 費 支 出 の 部 合 計	11,919,195
基 本 金 組 入 額 合 計	△740,952	当 年 度 消 費 支 出 超 過 額	1,552,653
		前 年 度 繰 越 消 費 支 出 超 過 額	4,625,255
消 費 収 入 の 部 合 計	10,366,542	翌 年 度 繰 越 消 費 支 出 超 過 額	6,177,908